

平成30年度第2回志木市社会教育委員会議録

平成30年8月7日（火）

午後1時30分～3時

庁舎4階 全員協議会室

出席者 委員：竹前榮二、宮原正幸、有馬隆江、市之瀬初男、安部卯内、
一ノ倉達也、名児耶一子、稲垣真紀、野島悦子、鈴木民雄
星野祐子

（順不同、敬称略）

市：柚木博教育長

生涯学習課（原田課長、浅見主査、武井主査）

- 1 開 会 浅見主査
- 2 委嘱状交付式：出席委員11名
交付：柚木博教育長
- 3 あいさつ 柚木博教育長
- 4 自己紹介 （出席委員及び市職員）
- 5 議長及び副議長選任
議長 竹前榮二委員
副議長 有馬隆江委員
- 6 協議事項 進行 竹前議長
事務局より説明
(1) 志木市における社会教育及び生涯学習について
 - ①社会教育委員について 武井主査
 - ②志木市の生涯学習推進について 武井主査
指針・進捗状況・事業概要
 - ③社会教育委員会議計画について 浅見主査

(議長) あまりに範囲が広く、つかみづらいとは思いますが、人生100年の時代、定年後の男性にどんな生涯学習を用意できるか。議題にしてもよいのではないかと。みなさん活躍されているが、何ができるか、協力できるか。どうですか。

(副議長) 社会教育委員から提案するのがすばらしい。前の前の議長の時に、あいさつ運動を提案して、しおりができる等発展した。当時資料もなく、社会教育委員が何をするのかよくわからなかった。みなさん素晴らしいものを持っているので、発信してください。柳瀬川図書館で、会場を借りてサークル活動している人は熱心だが、施設を活用しきれない感じもする。いろは遊学館利用者の会の方もいらっしゃるので、提案していただけたら。

(委員) たくさん事業があるが、人が集まらないという話も聞く。どういうPRがあるか。

(議長) なかなか、最初の一步が出ない人が多い。一步出てくれれば次につながる。それをどうしたらいいか。提案があれば。

(委員) 事業の幅が広いので、自分がかかわる部分以外は、ほとんど知らないが、お囃子を子どもたちに教えて、盛んになればと思っている。ある団体の例だが、快哉堂の「雛のつるし飾り」に合わせての出演で、初年度に比べて二年目はとても上達した。各団体がステップアップする場を提供していきたい。

(議長) 民踊流しもいいですね。

(委員) 高齢者の団体だが、特にこれというものはない。何気なく年を重ねていけたら。

(委員) どれくらいの人に関わっているか。参加する人の偏りがある。同じような団体が多い。どこにも出ていない人は出ていない。遊学館や公民館でやっていることがよくわからない。定年になった時に、何をやっているのかわかりやすい資料がない。幅広く、四市等で、どんなことをやっているか、まず志木市からはじめて、つながりができるといいのではないかと。

(委員) 自分の会は、会員制だが、年1回、会員でなくても出られるものを計画している。子ども会に協力してもらって、広がりができた。三世代等たくさんの人に広げていくにはどうしたらいいか、課題である。

(委員) 定年までかかわりのなかった人、最小単位として町内会が、きっかけづくりになるのではないか。防災訓練など、一歩踏み出すきっかけ。広報はあまり見ていない人も多いので、こんなところにあるよと声掛けしては。

(議長) 防災訓練やバーベキューなど、町内会で、手を変え品を変え、きっかけづくりをしているが、なかなか、地道な取組である。

(委員) 委員の仕事が、たくさんのことで、とまどっている。敬老会がなくなったが、どういうふうにやっていったらいいか。補助金がでるが、集まるかどうか。敬老会の参加者の男の人は、女の人の五分の一くらい。男の人はどんなことに関心があるのか。みなさんから、ご意見をお聞きしたい。

(議長) 男性をどうするかは、町内会でも課題である。

(委員) 生涯学習の事業がこんなにたくさん開かれていることにびっくり。ついこの間まで勤めていたが、なかなか関心が向かなかった。退職してから、自分の住んでいるまちでやれることと思い、活動をはじめた。たくさんの機会があれば、出たいというものがあるのではないか。いろんな機会があれば、きっかけになる。広報掲載は効果はある。機会を多く設け、なるべく広く周知して、やる方も楽しみながら進められたら。

(委員) 大学の立場から、「地域で愛される大学づくり」大学生の力の活用の紹介として、子ども大学しきに今回実行委員に学生が入っている。自主社会活動を単位として認定している。フィールドを提供していただいて、活動し、提言できると思う。何も関係のない学生が入ることで、変わることもあるのではないか。包括支援事業、何かできるのではないか。

(議長) いろいろな意見を聞いて、進めていきたい。

(副議長) 社会教育委員になって、初めて人権研修会に参加した。いろいろな研修に参加していろんな施設に行くことも大切。ぜひ足を運んでみてください。

(3) その他

(議長) その他、事務局から連絡があるか。

(事務局) 富士吉田市への視察研修について

1 1月下旬、山梨県富士吉田市の視察研修を予定している。

日程等詳細が決まり次第、通知でお知らせする。

4 閉 会 有馬副議長